

平成28年度防災アプリケーション公募の概要

国土地理院と水管理・国土保全局では、内閣府等と協力して、スマートフォン等で動作する防災アプリケーション（以下「防災アプリ」という。）の公募を行います。

本年度は、国土交通省が今後公開する予定としている防災に関する地理空間情報及びAPIを使用して、その活用効果を示すことのできる防災アプリの募集を行います。

1. 応募要件について

平成28年度の防災アプリ公募の対象となる防災アプリ及び応募者は、以下の「① 防災アプリ要件等」、「② 応募資格」を満たしていることとします。

① 防災アプリ要件等

- 1) 応募する防災アプリはタブレット端末、スマートフォンのいずれかで動作するものとします。
- 2) 応募する防災アプリは、Webアプリ、Android アプリ、iOS アプリのいずれかとなります。Webアプリについては、Chrome (Android版)又はSafari (iOS版)で、Androidアプリについては、Android 4.4以上が搭載されたタブレット端末又はスマートフォンの、iOSアプリについては、iOS8以上が搭載されたiPad又はiPhoneで、それぞれ動作するものとします。
- 3) 応募する防災アプリは、国土交通省から提供する防災に関する地理空間情報を効果的に使用し、開発者が創意工夫したアプリとします。具体的には、地点別浸水シミュレーション検索システム（浸水ナビ）のデータやAPI（開発中）を利用する防災アプリを開発することとします。今回ご利用いただけるのは、登録されているデータのうち、国の直轄管理河川のもののみとなります。
- 4) 応募者には、受付後に、提供する防災に関する地理空間情報及びAPIの仕様を順次お知らせします。尚、APIの仕様については、開発期間中に応募者よりいただいたご要望を踏まえ、正式公開前に若干の改良を行う可能性があります。
- 5) 応募する防災アプリが有料又は無料であるかは問いません。ただし、本取組における審査や、主催者によるイベント等の実施の際には、応募する防災アプリを無料で利用できるものとします。
また、開発いただいた優良なアプリについては、水害ハザードマップに関するアプリとして一般公開を推奨します。
- 6) 応募する防災アプリで使用する言語は、初期設定の状態では日本語とします。
- 7) 悪意のあるアプリケーションや公序良俗に反するアプリケーションは対象外とします。

② 応募資格

- 1) 個人、グループ、法人を問わず、応募できます。
- 2) 同一の応募者が、複数の防災アプリを応募することもできます。
- 3) 中学生以下の方が応募する場合は、保護者又は監督者（学校の先生等）の許可を得るものとします。
- 4) 暴力団等の反社会的勢力、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力の維持、運営、経営に協力又は関与するなど、反社会的勢力との何らかの交流、関与を行っているとして主催者が判断する場合は、応募できないものとします。

2. 審査委員会及び審査・試用調査について

応募者より提出された防災アプリについては、防災アプリケーション審査委員会において審査を行い、優れた機能を有する防災アプリを選定し、これを表彰します。

また、選定された防災アプリを用いた試用調査を平成29年1月に一般ユーザーを対象として行う予定です。

3. 問合せ先及び提出先

防災アプリの応募を行う際は、指定の応募様式（募集要項：別紙1）に必要事項を記載し、受付締切（平成28年7月20日）までに国土地理院防災アプリケーション事務局に電子メール又は郵送により提出するものとします。なお、応募様式の記載に使用する言語は、日本語に限ります。

本概要に関するお問い合わせ、関係書類、防災アプリ等の提出については、下記までお願いします。

- ・ 電子メール： gsi-bousai-app@ml.mlit.go.jp
- ・ 郵送等 : 〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番
 国土交通省国土地理院応用地理部内
 国土地理院防災アプリケーション事務局
- ・ 電話番号 : 029-864-6269 担当 環境地理情報企画官
- ・ 国土地理院防災アプリ専用ウェブサイト：
 <http://www.gsi.go.jp/kikaku/bousai-app.html>